

仕様

形名	FANC-110SBH	SCC110-HMV-7	FANC-110SBZ-5	PW110SBH	
用途	固定部用	高可動部用	可動部用	電源線内蔵型	
サイズ	20AWG×3	0.5mm ² ×3	0.5mm ² ×3	20AWG×3(通信用)	0.75mm ² ×2(電源用) ^{*3}
絶縁体材質	発泡ポリエチレン	ETFE	ポリエチレン	発泡ポリエチレン	ビニル混合物
絶縁体色	青・白・黄				黒・白
外被材質	耐油性PVC	高弾性PVC		耐油性PVC	
外被色	ブラウン		ダークブラウン	ブラウン	
使用温度範囲 ^{*2}	-15~75℃	-10~55℃	0~75℃	-15~75℃	
引張り強度	49N	300N	49N	98N	
最小曲げ半径	35mm	56mm	60mm	50mm	
仕上外径	約7.6mm	約8.0mm		約12.0mm	
概算質量	70kg/km	83kg/km	70kg/km	145kg/km	
導体抵抗(20℃)	34.5Ω/km以下	53.0Ω/km以下	43.4Ω/km以下	34.5Ω/km以下	25.1Ω/km以下
特性インピーダンス	110±15Ω	110±10Ω	110±15Ω		—
定格電圧	—	—	—	—	DC24V
許容電流	—	—	—	—	8A(at 30℃)
適合規格	UL AWM Style 2464 CSA-C22.2 No. 210(c-UL) GOST-R	UL AWM Style 20276	GOST-R	UL AWM Style 2464 CSA-C22.2 No. 210(c-UL) GOST-R	

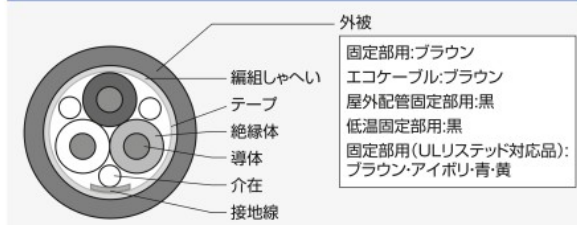
形名	EM110SBH	WR110SBH	LT110SBH	FANC-110SBH/CM
用途	エコケーブル	屋外配管固定部用	低温固定部用	固定部用(ULリステッド対応品)
サイズ	20AWG×3			
絶縁体材質	発泡ポリエチレン			
絶縁体色	青・白・黄			
外被材質	耐燃性ポリエチレン	ポリエチレン	耐寒性PVC	耐油性PVC
外被色	ブラウン	黒		ブラウン・アイボリー・青・黄
使用温度範囲 ^{*2}	-15~75℃		-40~60℃	-15~75℃
引張り強度			49N	
最小曲げ半径			35mm	
仕上外径	約7.6mm	約8.1mm		約7.6mm
概算質量	70kg/km			
導体抵抗(20℃)	34.5Ω/km以下			
特性インピーダンス	110±15Ω			
適合規格	—	—	—	UL444 NEC TYPE CM

※2:使用温度範囲の上限はケーブル材質の耐熱温度を示しています。高温部でのご使用時には伝送可能距離が短くなる場合があります。

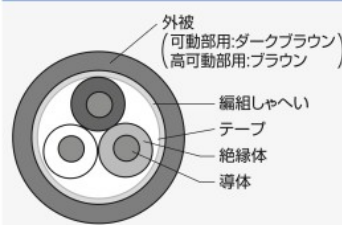
※3:電圧降下を考慮して、ケーブル長を選定ください。

構造図

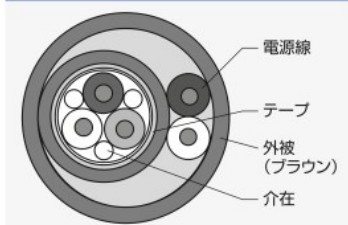
固定部用/エコケーブル/屋外配管用/低温固定部



可動部用/高可動部用



電源線内蔵型



通信速度とケーブル長

通信速度	10Mbps	5Mbps	2.5Mbps	625kbps	156kbps
最大伝送距離	100m	160m	400m	900m	1200m
局間ケーブル長	20cm以上 ^{*4}				

※4:Ver.1.10の場合

注意事項

1. 可動部用ケーブルは、固定部用ケーブルと比較して伝送距離が短くなりますのでご注意ください。

(高可動部用ケーブル(SCC110-HMV-7))

- 単体で使用する場合……………伝送距離が固定部用ケーブル最大伝送距離の70%となります。
- 混在して使用する場合……………固定部用ケーブルの約1.42倍分の距離に相当しますので、以下に示す式を参考にしてください。

$$\text{CC-Link固定部用ケーブルの最大伝送距離} \geq (\text{CC-Link固定部用ケーブル長}) + (\text{高可動部用ケーブル長}) \times 1.42$$

(可動部用ケーブル(FANC-110SBZ-5))

- 単体で使用する場合……………伝送距離が固定部用ケーブル最大伝送距離の50%となります。
- 混在して使用する場合……………固定部用ケーブルの2倍分の距離に相当しますので、以下に示す式を参考にしてください。

$$\text{CC-Link固定部用ケーブルの最大伝送距離} \geq (\text{CC-Link固定部用ケーブル長}) + (\text{可動部用ケーブル長}) \times 2$$

- Ver.1.10対応ケーブルは異なるメーカー間のケーブルでも混在可能です。
 - 接続にコネクタをご使用の場合は、コネクタの適合電線仕様(導体サイズ、絶縁体外径等)がケーブルに適合しているかご確認ください。
 - システムにVer.1.00の機器およびケーブルが混在する場合、局間ケーブル長および最大ケーブル総延長はVer.1.00の仕様となります。
 - Ver.2.00の機器には、Ver.1.10対応ケーブルがご使用できます。
 - CC-Linkケーブル敷設の際は、CC-Link協会発行の敷設マニュアルを参照ください。
- ※Ver.1.00対応ケーブルの仕様については、別途お問い合わせください。